

2023年度（令和5年度） 大阪府のSDGsに関する取組み



大阪SDGs行動憲章



わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします。

1. かけがえのない“いのち”を大切にし、地域社会や環境に配慮して行動します。
2. 2030年に住みたい魅力あふれる大阪をイメージし、できることから意識して行動します。
3. 人と人との出会い、つながりを大事にしながら、互いに学びあい協力して行動します。

大阪府では、**2025年大阪・関西万博の開催都市**として、**世界の先頭に立ってSDGsの達成に貢献する「SDGs先進都市」の実現**に向け、様々なステークホルダーと連携しつつ、多くの取組みを進めています。

本資料では、**2020年（令和2年）3月に策定した『Osaka SDGs ビジョン』に掲げる大阪府の役割に沿って、2023年度に取組んだ事業**について紹介します。

◆『Osaka SDGs ビジョン』掲げる大阪府の役割

- ① 府民や企業、市町村など、様々なステークホルダーに**SDGsを広く知っていただく**
⇒ SDGsの**更なる浸透**を図り、これまでにSDGsになじみのなかった**新たなステークホルダーの掘り起こし**や具体的な行動につなげる
- ② 様々なステークホルダーの取組みをSDGs実現に向けて**相互につなぎ合わせていく**
⇒ **関西SDGsプラットフォームや国関連機関、経済界、金融機関などと連携**し、それぞれのネットワークを活かしながら、ステークホルダー間の**マッチングと新たな取組みの創出**を図る
- ③ **府自らもステークホルダーの一員として、SDGsに貢献する**
⇒ 庁内各部署の**主体的な取組みの更なる充実・強化**を図り、SDGsとして取り組むからこそできる施策を幅広く展開していく
- ④ **ハード・ソフト両面から「SDGsを具現化した都市づくり」を進める**
⇒ 大阪の持続的成長や、府民の豊かさ、安全・安心の実現に向け、SDGsの理念に沿った**社会システムや価値観の変革**を進める

①府民や企業、市町村など、様々なステークホルダーに

SDGsを広く知っていただく





SDGsに関する講演・講義

教育機関や企業等と連携し、SDGsに関する大阪府の取組み等について講演・講義を行いました。

実施日	講演・講義先	主な講演内容
4/6	近畿大学 「大阪の課題と行政の取組み」	SDGsと大阪
4/11	金光八尾中学校・高等学校	SDGsの推進に向けた取組みについて
5/19	大阪成蹊大学 「未来展望セミナー2023」	大阪府におけるSDGsの取組みについて
6/12	大阪公立大学（経済学部）	大阪府におけるSDGsの取組みについて
6/13	リコージャパン株式会社 「2023年度第3期 リコージャパン SDGs研究会 in 大阪」	大阪府におけるSDGsの取組みについて
9/19	大阪成蹊短期大学 「キャリアデザイン」講義	SDGsの推進に向けた大阪府の取組みについて
12/1	大阪高齢者大学 講義	住み続けられるまちづくりを（大阪府のSDGs推進について）
1/10	小・中学校事務職員課題別研修	大阪府におけるSDGsの取組みについて





各種イベント等を通じたP R活動

民間企業等による各種イベントと連携し、大阪府におけるSDGsの取り組みと大阪・関西万博をPRしました。

実施日	イベント名等（連携先）	場所・媒体
5月21日	いばらき×立命館DAY 2023（立命館大学）	立命館大学 大阪いばらきキャンパス
6月10日	EV & SDGsフェア2023 in OSAKA （EV & SDGsフェア2023実行委員会）	グランフロント大阪 うめきた広場
6月25日	DIVE to 就活 in 大阪 （大阪府商工労働部、大阪商工会議所、南海電気鉄道株式会社）	梅田スカイビル
9月24日	SDGsmileマッチ〜ひとに健康を、まちに元気を。〜（株式会社ガンバ大阪）	パナソニックスタジアム
10月15日	東住吉区民フェスティバル（東住吉区）	長居公園 自由広場
10月22日	もうすぐ万博開幕500日前！EXPO FES！ （大阪府市万博推進局）	万博記念公園 お祭り広場
10月29日	業界研究の謎を解く！就活ハロウィンパーティー （大阪府商工労働部、大阪商工会議所、南海電気鉄道株式会社）	梅田センタービル
11月23日	エキスポ文化祭2023 in ららぽーとEXPOCITY （吹田市、三井不動産株式会社、三井不動産商業マネジメント株式会社）	ららぽーとEXPOCITY
1月17日	大阪エヴェッサ ホームゲーム	エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育館）
7月1日～	「TEAM EXPO 2025」プログラム〜大阪・関西から未来へのアクション〜 （J:COM株式会社）	J:COMチャンネル・ J:COMテレビにて取組紹介
10月下旬～ 12月下旬	SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号 （阪急阪神ホールディングス株式会社）	SDGsトレインへのポスター掲示



各イベント会場で、SDGsと大阪・関西万博をPR



私のSDGs宣言プロジェクト

2021年（令和3年）1月、府民や府内企業・団体など、あらゆるステークホルダーにSDGsを知ってもらい、自分事化していただくため「大阪SDGs行動憲章」（表紙）を策定しました。同年2月、この「大阪SDGs行動憲章」の趣旨に沿って、府民や企業・団体の皆様から、SDGsの達成に向けた行動を宣言していただく「私のSDGs宣言プロジェクト」を開始し、約5,700件の宣言をいただいています。（令和6年3月末時点）宣言いただいた内容は府ホームページ等で紹介することにより、オール大阪でSDGsの達成をめざす機運の醸成につなげます。

プロジェクト概要

- ＜参加対象＞ 府民、府内企業・団体など
- ＜参加方法＞
 - ① 大阪府インターネット申請・申込みサービスの利用
 - ② X（旧Twitter）「大阪府SDGs【公式】（@osakaprefSDGs）」アカウントへの投稿
 - ③ 事務局に参加用紙を提出
- ＜宣言内容＞ 「SDGsの達成に向けた取組み」 + 「関連するゴール」
※ X（旧Twitter）の場合は「#私のSDGs宣言プロジェクト」を付けて投稿





大阪SDGs【公式】SNS

X（旧Twitter）、Facebook、YouTubeを運用し、大阪府のSDGsに関する取組や「私のSDGS宣言プロジェクト」等の発信を行っています。



Facebook

YouTube

大阪府SDGs【公式】

@osakaprefSDGs

大阪府のSDGs推進公式アカウント。大阪府からSDGsに関する情報を発信します。

※原則、リフォローは行っておりません。

※運用ポリシー pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku...

X（旧Twitter）



各アカウントはこちら



X（旧Twitter）
(@osakaprefSDGs)



Facebook
(osakaprefSDGs)



YouTube
(@osakaprefSDGs)



「日経SDGsフェス 大阪関西」での発信

－ 2025年大阪・関西万博に向けて －

「日経SDGsフェス」が大阪で開催され、3日間にわたるプログラムの初日に知事が登壇し、SDGsの視点から2025年大阪・関西万博について講演しました。

日時・内容：

令和6年2月14日 万博が開く未来 ※知事登壇

2月15日 万博とまちづくり

2月16日 学びのチカラ

場 所：

会場（ハービスホール）及びオンラインのハイブリット



出典：日経SDGsフェス (<https://project.nikkeibp.co.jp/event/sdgs2024/02/>)



SDGsの視点から2025年大阪・関西万博について講演



②様々なステークホルダーの取組みをSDGs実現に向けて 相互につなぎ合わせていく





大阪SDGsネットワーク

○設立趣旨・目的

2025年大阪・関西万博が掲げる「いのち輝く未来社会」は、まさにSDGsが達成された社会であり、大阪が持続的に成長し、安全・安心に暮らせる「誰一人取り残さない」都市をめざすため、SDGsの取組みが必要となっています。

こうした考えのもと、大阪府内においてSDGsの取組みを先導する自治体、経済団体、国の関係機関及び金融機関などの協力関係の強化を図ることにより、会員間の連携促進や地域の特性にあわせた取組みの推進につなげることを目的にネットワークを設置しています。

設置日：2020年（令和2年）12月18日

○参画するステークホルダー（令和6年3月末現在）

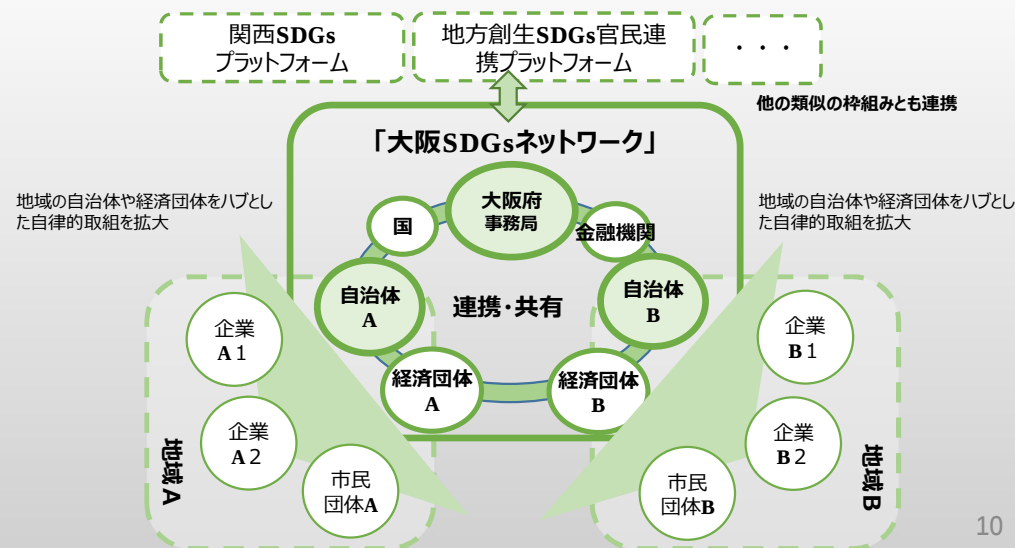
府内の自治体（43市町村） 経済団体（24団体）
国の関係機関（1機関） 金融機関（18社）

○活動内容

- 会員間の連携強化及び情報共有に資する活動
 - 担当者窓口の共有
 - 先導的取組みや好事例の収集共有 等
- 会員が行う取組みの支援に関する活動
 - 各種イベント等の情報発信協力 等
- SDGsに関する会員の理解を深める活動
 - SDGs勉強会の開催 等
- その他本会の目的を達成するために必要な活動

※取組全体のイメージ

参画団体内で、担当者間の緩やかなつながりを形成





大阪商工会議所・名古屋商工会議所と連携したマッチング会 「グリーンテックマッチング会」

カーボンニュートラルの実現・SDGsの達成に向け、大阪商工会議所・名古屋商工会議所とともに、企業や自治体がニーズを発表し、技術提案を受けるマッチング会を開催しました。（企業同士のマッチング会も同時開催）

日 時：令和5年10月4日（水）14時00分～16時00分

場 所：大阪商工会議所、名古屋商工会議所
（会場とオンラインのハイブリッド開催）

主催・共催：大阪商工会議所・名古屋商工会議所・大阪府 等

登壇市：阪南市（他、民間企業3社が登壇）
（阪南市のニーズ）

- ・ 環境保全活動に対する意識向上と保全活動の活性化方策を提案できる企業
- ・ 環境を守り、海山の豊かな暮らし・営みが体現できるCo-ベネフィット未来都市の実現に協力できる企業
- ・ 子供たちの継続的な活動支援として、Jブルークレジットの購入
- ・ SDGs達成への貢献と、大阪・関西万博のテーマの実現に協力できる企業
- ・ 企業版ふるさと納税（人材派遣型を含む）による支援





OSAKA SDGs Forum～Road to EXPO 2025～

2025年大阪・関西万博に向け、府域の様々なステークホルダーによるSDGs達成に向けた取組みを加速させていくため、オープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE」と共催し、「OSAKA SDGs Forum」を初開催しました。
新たな取組みの共創をめざし、行政・企業・NPO等20を超える団体が、これまでに得たノウハウ・知見を共有しました。

日 時：令和6年1月16日（火） 13時00分～17時30分
場 所：QUINTBRIDGE（会場とオンラインのハイブリッド開催）
参加者数：177名
内 容：1. オープニング（大阪府あいさつ）
2. 特別講演 内閣府地方創生推進事務局
国際連合地域開発センター（UNCRD）
3. SDGsのアクション発表
4. 名刺交換会及び交流会（会場参加者のみ）

【登壇企業・団体一覧】※50音順

行政：堺市、豊中市、富田林市、阪南市、東大阪市、枚方市、八尾市
企業：スパイスキューブ株式会社、株式会社セレッソ大阪、第一生命保険株式会社、
山形開発工業株式会社、リコージャパン株式会社、
株式会社りそなホールディングス
NPO等：NPO法人キリンこども応援団、NPO法人QWRC、
一般社団法人こどもの居場所サポートおおさか、
NPO法人つなげる、NPO法人日本もったいない食品センター、
一般社団法人働き方フランチャイズ

「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジに
「OSAKA SDGs Forum ～ROAD to EXPO 2025～」を登録しました。

万博開催都市として、世界の先頭に立ってSDGsの達成に貢献していく
ため、大阪らしいSDGsの取組みを国内外に発信していきます。

【共創チャレンジとは】

自らが描く未来の実現に向けた1つ1つのアクション
大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するため、自らが
主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしている活動



OSAKA SDGs Forum -ROAD to EXPO 2025-

共創チャレンジ 2024.01.26



大阪府SDGs未来都市等意見交換会

府内市町村の連携を深め、SDGs達成に向けた取組みを加速させるため、SDGs未来都市選定市町村を中心とした意見交換会を開催しました。今年度は、株式会社イトーキ様に〇協力いただき、SDGs推進の取組みや大阪ショールームを紹介いただきました。

日 時：令和6年3月15日（金） 14時30分～16時45分

場 所：株式会社イトーキ 大阪ショールーム

参加団体：株式会社イトーキ、内閣府地方創生推進事務局、
大阪市、堺市、豊中市、枚方市（オンライン）、
富田林市、河内長野市、阪南市

内 容：【第一部】意見交換
（1）令和5年度のSDGs推進の取組みについて
（2）SDGs推進にあたっての課題について

【第二部】株式会社イトーキ様の取組み紹介
SDGs達成に向けた取組みの説明及び大阪ショールームの見学



③府自らもステークホルダーの一員として、

SDGsに貢献する





包括連携協定締結時にSDGsの観点を反映 (大阪府 公民戦略連携デスク)

財務部



○企業等との多分野にわたる連携の一つひとつがSDGsの取組みに繋がるため、平成30年度から包括連携協定締結時にリリースする具体的な取組み内容にSDGsのロゴを記載。

○令和6年3月末現在、74事業者と包括連携協定を締結。

【関連取組み】

○公民戦略連携デスクのパンフレットに、公民連携を通じてSDGsの取組みを推進する旨を記載。

○OSAKA KOUMIN Action Platformと共催で

「“OSAKA子どもの夢”応援事業 第4回SDGsギネス世界記録チャレンジ」を実施

“OSAKA子どもの夢”応援事業
第4回SDGsギネス
世界記録チャレンジ
※OSAKA KOUMIN Action
Platformと共催

「オンラインで同時にワシのポーズ
をとった最大人数」で
ギネス世界記録に挑戦し、達成！



包括連携協定 締結企業・大学等	累計 61件 (70社4大学) 令和6年2月末時点
令和27年度 (1件)	LAWSON, AEON, 三井住友銀行, 大阪信用金庫, 7-Eleven, NIKKO, 大阪府立大学, FamilyMart
令和28年度 (11件)	大塚製薬, 関西電力, 三井物産, ヤマト運輸, SAGAWA, 大塚製薬, NISSAN, 大阪府立大学, 三井物産, ヤマト運輸, SAGAWA
令和29年度 (11件)	日本生命, 大阪府立大学, 三井物産, 不二製油, GUNZE, DAIICHI KASEI, 大阪府立大学, 三井物産, 不二製油, GUNZE
令和30年度 (11件)	docomo, KIRIN, GYOMU KIRIN, MITSUBISHI, RICOH, 小沢製薬, 三井物産, 不二製油, GUNZE, RICOH, 小沢製薬, 三井物産, 不二製油, GUNZE
令和31年度 (11件)	三井物産, 三井不動産, KAGOME, Asahi, 三井物産, 三井不動産, KAGOME, Asahi
令和32年度 (11件)	日産大阪, 大阪府立大学, 三井物産, Asahi Zensho, SAP, 日産大阪, 大阪府立大学, 三井物産, Asahi Zensho, SAP
令和33年度 (11件)	NANAI, DUSKIN, 読売新聞, NKK, NANAI, DUSKIN, 読売新聞, NKK
令和34年度 (11件)	三井物産, アース製薬, KDDI, 三井物産, アース製薬, KDDI
令和35年度 (11件)	Casio, アース製薬, KDDI, Casio, アース製薬, KDDI

本協定で連携・協働していく分野および主な連携事例

【別紙2】

連携分野	主な連携事例
地域活性化	① ◎バーチャル大阪を活用した大阪の都市魅力の国内外への発信 ・2025 年日本国際博覧会の開催に向けた協力 2025 年日本国際博覧会の開催に先がけ、大阪の都市魅力国内外に発信し、万博への期待感を高めるとともに、“City of Emergence”（創発する都市）をテーマに、さまざまな人が集まり、一人ひとりの新たな体験や表現を通じ、大阪の新たな文化の創出・コミュニティを形成します 【取組み予定】 ・大阪・関西万博のロゴ掲出や開催に向けたプロモーションなどを通じた機運醸成 ・万博終了後も見据えた大阪の魅力発信 府内の都市・地域の景観と同一又はモチーフとした広義のデジタルサイン(※1)や仮想空間を構築し、観光や都市、産業など大阪の魅力国内外に発信したり、文化・芸術活動の場を提供します また、バーチャル大阪において府が開催するイベントなどの実施を通じ、地域活性化に協力します (※1) デジタルサイン 現実世界にある物理的な情報を IoT など取得し、仮想世界に現実世界そっくりの空間を再現する技術 ◎「おもいでケータイ再起動」による地域イベントへの協力 昔使っていた電源の入らない携帯電話を再起動させ、大切な思い出を取り出して、プリントした写真をお渡しする KDDI の「おもいでケータイ再起動」を、府や市町村が実施するイベントで実施します
スマートシティ	② ◎デジタルバйд対策への協力(一部新規) 誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現するため、スマホの基本的操作やキャッシュレスの使い方を講座などを実施することにより、高齢者をはじめとした府民のデジタル活用を支援します また、DV 被害者などが安全上の理由から一時的にスマートフォンの使用を制限せざるを得ない状態となる「予期せぬデジタルバйд」の解決や、将来において安全・安心に情報インフラを活用できるようにするため、被害者などの支援を行う福祉関係者に対し、適切な個人情報管理や安全対策についての勉強会を実施します ◎スマートシティの実現に向けた協力 大阪スマートシティパートナーズフォーラム(※2)の員として、“大阪モデル”のスマートシティの実現に向け、府や市町村が抱える課題解決に資するソリューションやアイデア(例えば、人混みビッグデータを用いた移動動向分析の観光施策への活用など)を提案し、連携した取組みの実現をめざします また、行政職員を対象とした ICT リテラシー(※3)の向上やデザイン思考(※4)に関するセミナーやワークショップの実施、ICT 技術導入に向けた助言、デジタル化に関する専門知識を有する人材を派遣するなど、スマートシティ化の推進に協力します (※2) 大阪スマートシティパートナーズフォーラム 大阪府、府内 43 市町村、企業、大学、シビックテックなどが連携して“大阪モデル”のスマートシティ実現に向けた取組みを推進することを目的として設立した団体(2020 年 8 月 25 日設立) (※3) ICT リテラシー 情報処理、情報通信における技術・産業・設備・サービスなどを活用できる能力・知識 (※4) デザイン思考 ユーザー視点に立ち、サービスの本質的な課題やニーズを発見し、解決する方法を設計することで、新しいものやサービスを生み出していく手法



Welcoming アベノ・天王寺 おおさかもん祭り

Road to EXPO2025

(環境農林水産部流通対策室)

環境農林水産部



新鮮な大阪産(もん)やこだわりの大阪産(もん)名品を「食べる」「買う」「体験する」イベントを開催。
大阪産(もん)を通じ、「食」とそれを支える「農とみどり」の分野で今すぐできる行動から脱炭素社会をめざす「**Osaka AGreen Action**」を推進し、カーボンニュートラルや大阪ブルー・オーシャン・ビジョンの達成に貢献。

- 日時
令和5年11月11日・12日
- 場所
天王寺公園エントランスエリア「てんしば」
- 主催
大阪府、Welcomingアベノ・天王寺キャンペーン事務局
(近鉄不動産株式会社、東急不動産株式会社、西日本旅客鉄道株式会社)



【「Osaka AGreen Action」を推進するため、の主な取組内容】

- ・ CFP（カーボンフットプリント）を活用した、大阪産（もん）の地産地消によるCO2削減量の見える化。
- ・ マイボトル・マイ容器の使用や100%植物由来のバガス製の食器や、100%生分解性素材のカップによる料理提供。
(※バガス：さとうきびの搾りかす)
- ・ 給水サーバー、マイボトル洗浄機の設置によるマイボトルの使用促進
- ・ 会場内ブースで実施する「なんでやろう？ 食品ロスカードゲーム体験」を通じた食品ロス削減に向けた学びの場の提供



わくわく・どきどきSDGsジュニアプロジェクト (教育庁市町村教育室小中学校課)

教育庁



府内小中学校において、「**2025年日本国際博覧会協会教育プログラム**」を活用し、社会を構成する自立した主体となるために必要な知識について理解を深めるとともに、実社会における課題の解決にむけて探究的な学習に取り組み、その成果を普及しました。(今年度は府内小中学校**163校**が参加)

○2025年日本国際博覧会協会教育プログラムについて

持続可能な開発目標（SDGs）について知り、地域や社会の課題を自分と関連付けて考え、その課題の解決にむけて探究活動を展開する内容。簡単には答えの出ない問いに対して挑戦する力や、他者と協働する力、社会の課題を見つけ具体的に行動する力等を育成することをねらいとしています。

イベント名	開催日	概要
SDGsジュニアフォーラム	R6年2月10日	「わくわく・どきどきSDGsジュニアフォーラム」を開催し、本プロジェクトに参画している中学校のうち、第一次選考を経て選ばれた7校の代表生徒が、「すべてのいのちが輝くアイデア」をプレゼンテーションしました。
オンラインポスターセッション	R6年2月19日・26日	本プロジェクトに参画している小学校のうち、参加希望校がオンライン上で集まり、作成したポスターを活用しながら、課題の解決に向けたアイデアを発表しました。



その他府民向け理解促進①

■ イベントやフォーラム等における理解促進

- ・“OSAKA子どもの夢”応援事業～第4回SDGsギネス世界記録チャレンジ～（R6.2）
- ・大阪府消費者フェア（R5.10～11）
- ・OSAKA SDGsビジネスマッチングDays（R6.1）
- ・Welcoming アベノ・天王寺 おおさかもん祭り Road to EXPO2025（R5.11）（再掲）
- ・小中学生対象「わくわく・どきどきSDGsジュニアプロジェクト」の実施（通年）（再掲）
- ・図書館マルシェ（通年）
- ・大阪学生ボランティアネットワーク「みっくす」による防犯活動の実施（通年）等

■ 府民向けのポスター、リーフレットなど

- ・公民戦略連携デスクパンフレット
- ・大阪府人権白書ゆまにてなわ38
- ・人権情報誌「そうぞう」
- ・くらしとvol.110,111,112,113
- ・環境教育冊子「考えよう！わたしたちのくらしと環境・エネルギー」
- ・大阪府みどりの基金事業報告書2023
- ・そのリフォームちょっと待った！省エネも考えようリーフレット
- ・広報誌「山」の冊子作成
- ・リーフレット「スーパーシティ型国家戦略特区のご案内」
- ・消費生活クエスト
- ・消費ってな～に？

- ・あま～い誘いにご用心！
- ・消費生活センターからのお知らせ
- ・めざそう！消費者市民
- ・大阪府内消費生活相談窓口リーフレット
- ・消費者市民社会ってな～に？ 等



公民戦略連携デスクパンフレット

■ 研修・セミナー・ワークショップ等の開催・協力（庁内研修含む）

- ・都市整備部での新規採用職員研修でSDGs啓発（R5.4）
- ・実践的英語体験活動推進事業（グローバル体験プログラム）（R5.6～R6.1）
- ・もったいないやん活動隊の募集・養成講座（R6.1～2）
- ・学生への海洋プラスチックごみ授業（R5.6、11）
- ・食品ロス削減事例紹介セミナー『地域一体で取り組む食品ロス削減』（R6.1）
- ・OSAKA女性活躍推進 ドーンdeキラリ フェスティバル 2023 with万博（R5.9）
- ・大阪府消費者フェア（R5.10～11）
- ・人権教育担当指導主事会の開催（R5.10） 等



大阪学生ボランティアネットワーク
「みっくす」による防犯活動の実施



実践的英語体験活動推進事業
（グローバル体験プログラム）



その他府民向け理解促進②

■チラシ等への掲載

- ・企業版ふるさと納税PRチラシ
- ・「女性に対する暴力のない社会をめざして ～私が、あなたが、できること～」
- ・「男女共同参画の視点で防災を考える～避難生活と家庭の備え～」
- ・「理工系分野における女性人材の育成を推進するために ～市町村の“次の一歩”を創る～」
- ・「男女いきいきフォーラム ～誰もが働きやすい職場環境づくりに向けて～」
- ・「ロールモデルに学ぶ！働く女性のキャリアアップ研修」
- ・「OSAKA女性活躍推進 ドーンdeキラリ フェスティバル 2023」
- ・「話します！答えます！“好き”を活かしたお仕事 ～化粧品メーカーマンダムの女性研究者が理系に進んだワケ～」
- ・「男女いきいき事業者表彰募集」
- ・女性のためのコミュニティスペース【愛称：&an（アンドアン）】
- ・女性のためのSNS相談
- ・大阪府消費者フェア
- ・大学生期における消費者教育推進事業
- ・景品表示法に関する説明会
- ・事業者向けコンプライアンス（特定商取引法）講習会
- ・子ども輝く未来基金
- ・Welcoming アベノ・天王寺 おおさかもん祭り Road to EXPO2025 （再掲）
- ・食品ロス削減事例紹介セミナー『地域一体で取り組む食品ロス削減』
- ・もったいないやん活動隊の募集・養成講座
- ・続報！待ったなし！省エネ住宅チラシ 等

■その他の取組

- ・公民連携の推進
- ・公民連携による地域課題の解決（「大阪スマートシティパートナーズフォーラム」（OSPF）の取組）
- ・第2回大阪府公募公債（15年）（グリーンボンド）の発行
- ・子ども輝く未来基金
- ・「兵庫・大阪 教育旅行コース造成のための観光素材集」へのSDGsロゴマークの掲載
- ・チャレンジ応援資金（SDGsビジネス支援資金）
- ・環境教育の教材・支援プログラムの紹介
- ・小学生すくすくウォッチ
- ・ペーパーレス会議等の、SDGsの理念を反映した運営
- ・部局運営方針へのSDGsロゴマーク掲載
- ・報道提供資料へのSDGsロゴマーク掲載（通年） 等



OSAKA女性活躍推進
ドーンdeキラリ フェスティバル 2023



子ども輝く未来基金



続報！待ったなし！
省エネ住宅チラシ



大阪府SDGs有識者会議

SDGsの達成に向けた大阪府の取組みの促進について、専門的見地からの意見を幅広く聴取するため、「大阪府SDGs有識者会議」を開催しています。

日 時 2024年（令和6年）3月26日 15時30分～17時30分
場 所 国民會館 小ホール
内 容 （1）令和5年度の事業報告
（2）令和6年度以降の事業予定
（3）その他



有識者会議 委員

川久保 俊 氏（法政大学）
草郷 孝好 氏（関西大学）
中島 毅 氏（吉本興業ホールディングス株式会社）
花立 大民 氏（国際協力機構（JICA）関西センター）
村上 芽 氏（株式会社日本総合研究所）



④ハード・ソフト両面から

「SDGsを具現化した都市づくり」を進める





大阪府・大阪市第2期SDGs未来都市計画

令和2年7月に、内閣府の「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業」に大阪府・大阪市の共同提案が選定され、府市が連携して取組みを進めています。（都道府県と市町村の共同提案の選定は全国初の事例です。）

また、令和5年3月には「大阪府・大阪市第2期SDGs未来都市計画（2023年度～2025年度）」を発表しました。

○大阪府・大阪市第2期SDGs未来都市計画（2023～2025）の概要

第1期SDGs未来都市計画の成果を踏まえ、「2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット」である「雇用創出数」、「健康寿命の延伸」、「子どもの学力の向上」、「温室効果ガスの排出削減」及び、「海洋プラスチックごみの削減」に関する取組みを推進する。

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット	取組みの方向性
雇用創出数	コロナ前の水準に回復したため、今後は毎年2万人以上の雇用創出に向け、勤労世帯の家計所得の底上げを図る。
健康寿命の延伸	未達成である男性の目標達成に向け「大阪府健康増進計画」に基づき取組みを進める。
子どもの学力の向上	全ての指標が概ね達成に近づいており、引き続き「大阪府教育振興基本計画」及び「大阪市教育振興基本計画」に基づき取組みを進める。
温室効果ガスの排出削減	2030年の目標達成に向け、大阪府では「おおさかカーボンニュートラル推進本部」を設置（2022年7月）し推進体制を確立するとともに、大阪市では「大阪市地球温暖化対策実行計画〔区域施策編〕（改定計画）」を策定（2022年10月）し国内外の動向を踏まえ、2030年度までの削減目標を引き上げた。当該計画等に沿って目標達成に向けた取組みを加速させる。
海洋プラスチックごみの削減	G20大阪サミットのレガシーの一つである「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン（※）」の実現に寄与するため、『「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画』を大阪府・大阪市共同で策定（2021年3月）したところであり、当該計画等に沿って目標達成に向けた取組みを加速させる。

※ 大阪ブルー・オーシャン・ビジョン

2019年6月に開催されたG20大阪サミットの首脳宣言において共有された、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロにすることをめざす世界共通のビジョン

2030年のあるべき姿

大阪・関西万博の開催都市として、2020年3月に大阪府・大阪府で策定した「万博のインパクトを活かした大阪の将来に向けたビジョン」を踏まえつつ、以下の3つのあるべき姿を実現していく。

いのち輝く幸せな暮らし (Human Well-being)

誰も取り残されことなく、すべての命が大切にされ、人と人とのつながりの中で、全ての人が生涯にわたって、自らの能力や可能性を発揮し、健康でいきいきと活躍できる社会の実現

多様なチャレンジによる成長 (Diverse Innovation)

都市の魅力や寛容性を高め、多様な人材を呼び、様々なことにチャレンジできる環境を整え、新たな価値観やイノベーションの創出を図るとともに、地球環境を守る取組みを進めることで、持続的な成長を実現

世界の未来をともにつくる (Global Co-Creation Hub)

誰もが世界とつながり、SDGsの価値観が大阪から世界に広がり、人々に共有されるとともに、ソーシャルグッドな取組みを推進し、人々の参加・共創により新たな技術・サービスを生み出す都市機能や、地球の未来や平和、世界の人々のことを考えて自ら行動する人材を創出するハブ機能を形成し、健康や環境、まちづくりなどの分野において、世界の課題解決に貢献

出典：大阪府・大阪市 第2期SDGs未来都市計画（2023年度～2025年度）



SDGs未来都市計画に掲げる先導的なプロジェクト 「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」の実現に向けた取組



G20大阪サミット首脳宣言（2019年）で、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロにする「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有され、大阪府・大阪市は、この実現に貢献すべく、自治体SDGsモデル事業『大阪発「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進プロジェクト』を進めてきました。「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」実行計画（2021年策定）に基づき、引き続き、幅広い関係者とのパートナーシップのもと、様々な施策を展開し、経済・社会・環境の三側面の統合的な向上に取り組んでいきます。

主な取り組み

1 プラスチック製品の使用抑制と環境への流出の削減

- ・新たなプラスチックごみを発生させない生活スタイルへの変革
- ・海洋プラスチックごみの削減に向けた対策・調査研究 等

2 プラスチックの資源循環に向けた地域活性化のシステム推進

- ・プラスチック（ペットボトル）の資源循環の促進
- ・新たなペットボトル回収を通じた地域活動の活性化の推進 等

3 海洋プラスチックごみ発生抑制のための国際協力

- ・行政、企業、各種住民団体（NPO・NGOを含む）による先進的取組の海外への展開

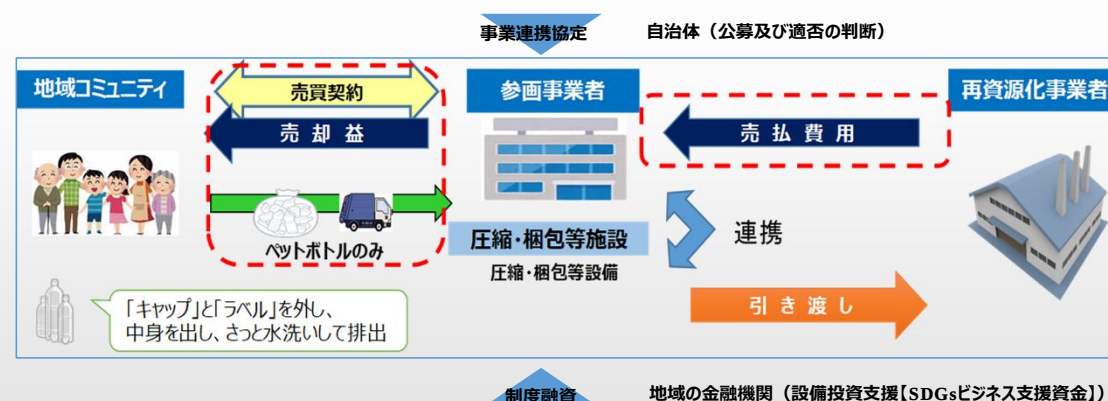
4 良好な水環境の創造

- ・水質の保全と生物多様性を守るための水環境の創造 等

5 あらゆるステークホルダーとの連携

- ・あらゆるステークホルダーとのパートナーシップの構築 等

「地域・事業者の連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム」



内閣府による進捗評価結果（有識者による主な評価コメント）

- ・地域支え合いプロジェクト、スマートスクール等着実な成果ができていている点で評価できる。
- ・海洋プラスチックについてはモデル事業の取り組み指標の活用、関係性の検討も可能と思料するため、検討が望まれる。



各種計画へのSDGsの反映

大阪府では行政計画の改定などにあわせ、**SDGs**の理念を反映することとしています。

2023年度（令和5年度）に反映した主な行政計画は次のとおりです。

計画等の名称	
第二次大阪府再犯防止推進計画	第5次大阪府障がい者計画
大阪府高齢者計画 2024	大阪府水道基盤強化計画
令和6年度大阪府食品衛生監視指導計画	第8次大阪府医療計画
令和6年度大阪府献血推進計画	第2期大阪府循環器病対策推進計画
第2期大阪府アルコール健康障がい対策推進計画	大阪府感染症予防計画（第6版）
大阪ブルー・オーシャン・ビジョン実行計画	